

| | | | | | | | | | | | |
|---------|------|------|-----|-----|------|-------|----|------|----|-----|-----|
| 開講年次・時期 | 2年前期 | 授業回数 | 15回 | 時間数 | 30時間 | 必修・選択 | 選択 | 授業形態 | 演習 | 単位数 | 1単位 |
|---------|------|------|-----|-----|------|-------|----|------|----|-----|-----|

| | | | | | |
|--------------------|---|-----|------------|------|------|
| 科目コード | NK220 | 科目名 | 保育内容言葉の指導法 | 担当者名 | 成田恵子 |
| 授業の概要 | 幼児の言葉に関する現状や課題を踏まえた上で、『幼稚園教育要領』、『保育所保育指針』、『幼保連携型認定こども園教育・保育要領』で示された領域「言葉」のねらい及び内容について背景となる専門領域と関連させて理解を深める。その上で、具体的な指導場面を想定して保育を構想する方法を身に付ける。 | | | | |
| 科目の到達目標 | <ul style="list-style-type: none"> 『幼稚園教育要領』、『保育所保育指針』、『幼保連携型認定こども園教育・保育要領』に示された領域「言葉」のねらい及び内容を理解する。 幼児の言葉の発達や学びの課程を理解し、領域「言葉」に関わる具体的な指導場面を想定した保育を構想する方法を身に付ける。 | | | | |
| DP(10のあけのほしパワー)の観点 | ⑤社会性 ⑥専門知識・技能 ⑦思考力 | | | | |
| 授業時間外学修(予習・復習) | <ul style="list-style-type: none"> 『幼稚園教育要領』、『保育所保育指針』、『幼保連携型認定こども園教育・保育要領』の領域「言葉」のねらいと内容を理解する。 テキストの予習をする。 | | | | |
| フィードバックの方法 | 毎時間の演習課題(ワークシート)の内容について、解説を加えながら学びの定着を図る。 | | | | |
| 単位認定の要件 | 「演習課題」、「保育実践のための教材」及び期末試験等について評価の基準を満たすことを要件とする。 | | | | |
| 評価の方法・割合(%) | 各回の小課題(20%)、演習課題についてのグループ・全体討論、(20%)、期末試験(40%)、保育実践にむけての教材研究(20%) | | | | |
| 履修上の注意事項 | | | | | |

| 回数 | 予定 | 実施 | テーマ・内容 | 観点 | 方法 |
|------|----|----|--|-----|--------|
| 1 | | | 保育における「言葉」とは？-幼稚園の基本と領域「言葉」のねらい及び内容 | ⑤⑥⑦ | ワークシート |
| 2 | | | 子どもの言葉の発達過程(1)-言葉を生む基盤と話し言葉の発達の道筋 | ⑤⑥⑦ | ワークシート |
| 3 | | | 子どもの言葉の発達過程(2)-書き言葉の発達の道筋と小学校における書き言葉 | ⑤⑥⑦ | ワークシート |
| 4 | | | 言葉を育む環境構成と援助(1)-話す、聞く意欲を生む援助 | ②⑥⑧ | ワークシート |
| 5 | | | 言葉を育む環境構成と援助(2)-生活に必要な言葉の習得を支える援助 | ②⑥⑧ | ワークシート |
| 6 | | | 言葉を育む環境構成と援助(3)-言葉のすれ違いやうまく伝わらないもどかしさへの援助 | ②⑥⑧ | ワークシート |
| 7 | | | 言葉を豊かにする環境構成と援助(1)-言葉による伝え合いを育む援助 | ②⑥⑧ | ワークシート |
| 8 | | | 言葉を豊かにする環境構成と援助(2)-文字等で伝える楽しさを生みだす援助 | ②⑥⑧ | ワークシート |
| 9 | | | 子どもの言葉を豊かにする教材:児童文化財の実際と保育の中での生かし方 | ⑤⑥⑦ | ワークシート |
| 10 | | | 言葉に対する感覚を豊かにする実践:言葉遊びの実際と保育の中での生かし方 | ②⑥⑧ | ワークシート |
| 11 | | | 子どもの言葉を育む保育の実際-保育実践もしくは模擬保育に向けての教材研究-紙芝居の制作① | ②⑥⑧ | ワークシート |
| 12 | | | 子どもの言葉を育む保育の実際-保育実践もしくは模擬保育に向けての教材研究-紙芝居の制作② | ②⑥⑧ | ワークシート |
| 13 | | | 子どもの言葉を育む保育の実際-保育実践もしくは模擬保育の実施 | ②⑥⑧ | ワークシート |
| 14 | | | 子どもの言葉を育む保育の評価と改善-保育実践もしくは模擬授業の振り返り | ⑥⑦⑧ | ワークシート |
| 15 | | | まとめ | ⑥⑦⑨ | ワークシート |
| 期末試験 | | | 期末試験 | | |

| | |
|---------------|--|
| 使用テキスト | 駒井美智子編(2018)『保育を目指す人の保育内容言葉』(みらい) |
| 参考文献 参考URL | 『幼稚園教育要領』、『保育所保育指針』、『幼保連携型認定こども園教育・保育要領』、戸田雅美(編)『演習 保育内容「言葉」』建帛社2020 |
| 備考 | 進行状況により、授業のテーマ・内容は変更になる場合がある。 |

| | |
|-------|--|
| DPの観点 | ①聴く力②表現力③柔軟性④協調性⑤社会性⑥専門知識・技能⑦思考力⑧実践力⑨主体性⑩問題解決力 |
|-------|--|

| | |
|---------|--|
| 授業の自己評価 | |
|---------|--|